

第79回アロマコーディネーター認定試験が10/9(日)に無事終了いたしました。会員の皆さまも当時の緊張が思い浮かぶのではないのでしょうか?採点のたびに、受講生の皆さんの頑張りが目に浮かびます。

今回は、試験で見受けられる間違い例を、復習を兼ねて、一緒に確認してみましょう。

=====  
具体的な例題として、2.5%濃度でトリートメントオイル 30 ccを作成する過程を見ていきましょう。ブレンドする精油は、ジュニパー、ゼラニウム、ローズマリーとします。

①全体で何滴混ぜるか把握する

$$30\text{cc} \times 0.025 (2.5\%) = 0.75\text{cc}$$

$$0.75\text{cc} \div 0.05\text{cc} = 15 \text{ 滴}$$

※精油 1 滴 0.05cc とします

②ブレンドファクターを確認する

ジュニパー：4、ゼラニウム：3、ローズマリー：2

③各ブレンドファクターの和を求める

$$4+3+2=9$$

④「全体の滴数÷ブレンドファクターの和」を求める

$$15 \div 9 = 1.666\cdots \approx 1.67$$

間違いやすい箇所①

割りきれない場合は小数点第3位を四捨五入するので、ここでは1.67が正解ですが、1.66で計算を進めるケースが見当たります。そうすると以降の計算も間違えてしまいますので注意が必要です。

⑤各精油のブレンドファクターに④の答えを掛ける

$$\text{ジュニパー} : 4 \times 1.67 = 6.68 \text{ 滴}$$

$$\text{ゼラニウム} : 3 \times 1.67 = 5.01$$

$$\text{ローズマリー} : 2 \times 1.67 = 3.34 \text{ 滴}$$

⑥各精油の1の位以上の値の和を求める

$$\text{ジュニパー} 6 \text{ 滴} + \text{ゼラニウム} 5 \text{ 滴} + \text{ローズマリー} 3 \text{ 滴} = 14 \text{ 滴}$$

間違いやすい箇所②

精油ビンから垂らすことのできない小数点以下の数字を省きますが、時折見かける間違い例として、⑤で出た数字を四捨五入し、ジュニパー7滴、ゼラニウム5滴、ローズマリー3滴にするケースがあります。四捨五入ではなく、小数点以下の数字を省きましょう。

⑦当初に設定したブレンドする滴数 15 滴に満たないときは、滴数の少ない精油から順に 1 滴ずつプラスし、合計 15 滴にします。

⑥で求めた和は 14 滴で、目標の 15 滴に 1 滴足りないので、滴数が最も少ないローズマリーに 1 滴プラスします。

ジュニパー6 滴、ゼラニウム 5 滴、ローズマリー4 滴



日本アロマコーディネーター協会  
Japan Aromacoordinator  
Association